

一色干潟

愛知県・一色町



三河湾には、かつて、広大な干潟が存在していたが、一色干潟は、現存する最大の干潟である。干潟やその少し沖合いの浅い海域は、次に示すように、漁業生産の場、水産資源の生育の場として漁業にとって重要であるほか、三河湾の環境にも大きな役割を果たしている。

アサリ、バカガイ等の二枚貝、ノリ等の海藻類、クルマエビ、カニなどが漁獲されており、三河湾における最も重要な漁場となっている。

干潟周辺の浅い海域には、餌が多く、浅いため捕食者である大型の魚が侵入しにくいこともあって、多くの稚仔魚の生息地となっている。

干潟は、二枚貝による遺汚濁物質の除去や、海藻類の栄養塩類の取込などに示される高い水質浄化機能を持っている。沿岸の開発行為による干潟の喪失が赤潮や貧酸素水塊の多発を招いた原因の一つと考えられている。

このことから、一色干潟は、地元のみならず、県全体の漁業の源とも言うべき貴重な財産であり、その保全は、県民全体の悲願となっている。

TOPICS

・ 3月～6月 潮干狩り
期間や潮時、料金などの詳細については各漁業協同組合にご確認ください。

お問い合わせ先

衣崎漁業協同組合
TEL / 0563-72-8570
西三河漁業協同組合
TEL / 0563-72-8281

【交通】

車 / 東名岡崎ICから約50分

